

Easter Village

イースタービレッジだより 第59号



イースタービレッジバンドと勝谷司教様のコラボレーション 海星学院にて

日本での感謝のコンサート終了

10月の末から11月の初旬にかけておよそ2週間、金土、日と2回、各小教区で感謝のコンサートをさせていただきました。今回は、月寒教会を皮切りに、北広島、円山教会とお邪魔し、次の週は北26条、北一条、そして、室蘭地区の合同ミサが開かれた海星学院高校の講堂でコンサートをさせていただきました。大勢の方々にイースタービレッジの音楽CDからオリジナル曲を聴いていただき、また、大きな励ましを戴き、感謝の念に堪えません。快く受け入れてくださった教会の方々、また、日本行きのための様々な手続きやご支援にも感謝いたします。

今回リリースされた2枚目のアルバムは、前回1枚目ではあまり表現できなかつた、子どもたちの内面や私たちの子どもたちへの思いも表現されたものになっています。もちろんフィリピンの教会での素晴らしい歌やクリスマスの歌など盛りだくさんです。

今回、札幌近辺の教会を回ってみて、普段からイースタービレッジの支援をしている教会でも、あまり具体的な活動は知られていないという印象を持ちました。コンサートの始めに社会貢献支援財団の作ってくれた6分ほどの紹介ビデオがとても理解を助けてくれたと思います。現地まではなかなか来ることのできない方々にも、子どもたちの笑顔を届けられたいと思います。このビデオはネット上でもご覧いただけますし、必要があればDVDを差し上げることもできますので、お申し出くださいませ。

イースタービレッジ・バンドの中心は祐川真謙さんで、ダバオ在住のプロのギターリスト本田修二さんと共に他のメンバーをよく指導してくれたと思います。メインボーカルのビンビもこの旅でずいぶん成長したなと感じています。私たちにとつて怒涛の2週間でしたが、とても良い出会いとなりました。皆様に感謝申し上げます。

祐川 郁生
神父
まさのり

イースタービレッジ・バンド 感謝のコンサートツアー

コンサートが決まったのは今年6月の下旬頃、祐川神父が勝谷司教に頼み込んで実現したものでした。

前々からぼんやりと、いつかできればいいな、程度に考えていました計画

でしたが、2ndアルバムのリリー・スやプロギタリストの本田修二さんも協力を約束してくれたことから、急に計画が現実味を帯びてきたのです。

選抜のバンドメンバーは7名、祐川神父、ビレッジで音楽を教えていたる祐川真謙さん、ギタリストの本田修二さん、ソーシャルワーカーで副施設長のチエチエさん、よくビレッジを手伝ってくれているチエチエの友人のジャン・マーさん、そして子供たちの代表として、ビビとベルナが選ばれました。

練習は7月から10月まで、基本週4回のペースで行われました。難しい日本語の歌の暗譜や慣れないステージパフォーマンス、当初は悪戦苦闘しましたが、本田修二さんや祐川真謙さんの指導のもと、バンドのパフォーマンスは着実に上達していました。



ダバオで行われたリハーサル
ミンダナオ国際大学が場所を
提供してくれました。

くそんな中、唐突に不幸な事実が知られます。なんとベルナだけビザが下りないというのです。

普段日本に暮らしているとあまり感じませんが、日本とフィリピンの間に大きな壁があるということをあらためて感じさせられました。

何はともあれコンサートをやめる事はできません。なんとか落ち込む気持ちを切り替えて、コンサートの直前までリハーサルを続けました。

2週間で計6ヶ所のコンサートツアーアー。気候の変化に合わせた体調管理やタイトなスケジュールに疲労がどんどん溜まっていく中、なんとか最後までやりきれたのは、ひとえに支援者の皆様の温かい声援や励ましによるものです。

それではコンサートツアーを写真で振り返ってみたいと思います。



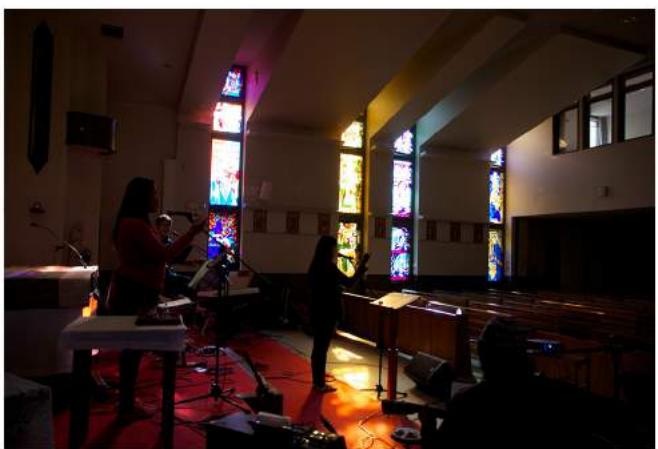
台風の影響で1日遅れての来日



2泊3日の強化合宿終了でピース



いざ本番！



月寒教会のお御堂で1日中練習しました



月寒教会の皆さん、本当にお世話になりました



熱唱するビビ



またいつでも来てください

フィリピンでろうあ者のための
NGOの活動をしているフランシスコ会司祭の佐藤宝倉神父が、去年に続きまたイースタービレッジを訪ねてくれました。
2日間の短い滞在でしたが、皆にバーベキューを振舞ってくれ、日曜日のビレッジでのミサでは英語で説教をしてくれました。

佐藤宝倉神父さんの訪問



左からララン、インダイ、ジェニス、エリサ、ムロン



名古屋出身のベルナ、エリサ姉妹

ご寄付いただいた方々 心より御礼申し上げます。	
木戸義子	佐々木陽子
藤原慈子	中村美枝
トライピスチヌ修道院	大友ヤ工
カトリック北26条教会	安藤佐智子
角田カトリック幼稚園	湊百合子
株式会社リモウ	早瀬慶四郎
カトリック函館宮前町教会	水口透
・世人代表・高橋勝美	まらなたの会
阿部秀子	上関敦子
安部裕美	高橋昭市
トーエイ貿易(株)	祐川眞一
佐藤克洋	能町淨彦
カトリック月寒教会	上野祐子
カトリック月寒教会場バザー委員会	高桑久子
古屋君代	上野祐子
川成多紀子	石川雄治
カトリック円山教会イースタービレッジ	山吹章子
を支える会	西村尚子
聖心女子大学同窓会宮代会北海道支部	島正人
カトリック北広島教会	
カトリック真駒内教会	田上晶子
カトリック苫小牧地区室蘭ブロック	
カトリック湯川教会有志一同	
本田修二・メルス	
その他匿名の方々	

(敬称略・順不同)

2017年8月7日～11月7日

E V の 昨 日 今 日

分 か ち 合 い の 文 化

フィリピンでは誕生日というと自分でパーティーの準備をするもので、そこでビレッジを知つてくださいました。近隣の方々が、自分の誕生日を食事やプレゼントを持参して祝いに来てくれます。

今回はトゥインクル・タブコさんが27歳の誕生日を子供達とお祝いしてくれました。



中庭で元気いっぱいに遊びました

クリスマスツリー



音楽が流れるとみんな踊りだします



奨学生のアサガ兄弟
左からガマイ、ジョセフ



みんなでポーズ



最年少のジョシュア



お兄さんのジェマールと
弟のジュンジュン

チを入れるとLEDの電飾が輝き、子供たちも大喜びです。どうぞ写真をご覧下さい。

テニス大会

先月号でも触れましたが、イースタービレッジ敷地内にできたテニスコートのおかげで、子供たちはどんどんテニスが上達しています。

先日、ジエニス（13歳）が学校の代表に選ばれてキダパワーン市の学生大会に出場しました。

惜しくも1回戦敗退となってしましましたが、まだまだテニスを始めたばかりの初心者、今後の成長が楽しみです。



クリスマスプレゼント

11月の中頃、P P A (フィリ

ピン小児社会) という組織に所属する10名のキダパワーン市のドクターたちが、クリスマスプレゼントを持ってイースタービレッジを訪問しました。

内2名のドクターは、以前からビレッジの子供たちに大変良くし

てください、子供が病気にかかると無償で診察してくれたりしています。

今回は、フィリピンでは子供に大人気のジョリビーのおもちゃやお菓子、それと本当にありがたいお米約30キロ分と大量の缶詰を持つてきました。

このような地元の様々な有志の方たちにもイースタービレッジは支えられています。

みんなで感謝を込めて歌とダンスを披露しました。



みんなでスナックタイム



袋の中身はなんだろう



サギンの奨学生たち

以前ホープホームが強盗にあったことがきっかけで受け入れた、バランガイ・サギンに住む12名の奨学生たち。副施設長のチエチエの呼びかけもあって、土曜日と日曜日は頻繁にビレッジに遊びに来るようになります。

彼らはよくチャペルや花壇の掃除をしてくれたり、また、一緒に歌の練習をしたりと、すぐにビレッジの子供たちとも打ち解けてしましました。

隣人とのふれあい

た。

子供たちが仲良くなつたことで、盗難の被害に悩まされていたホープホーム周辺も、今は近隣の人たちが目を光させてくれています。



EVのイベントには必ず招待します



誕生日おめでとう

8月29日にアイミが20歳の誕生日を迎えました。IL(大きな子どもたち)プログラムのみんなでパーティーの準備をしてお祝いしました。



副施設長のチエチエは11月6日に日本で誕生日を迎えました。冒頭で紹介した翌日、月寒教会の皆さんがあつまってくれたお別れ会で急きよ誕生日パーティーが開かれました。



途中サプライズで、ビレッジからテレビ電話でハッピーバースデイの歌が届けられたり、勝谷司教様もプレゼントを持って駆けつけて下さりと、とても賑やかで楽しいパーティーでした。

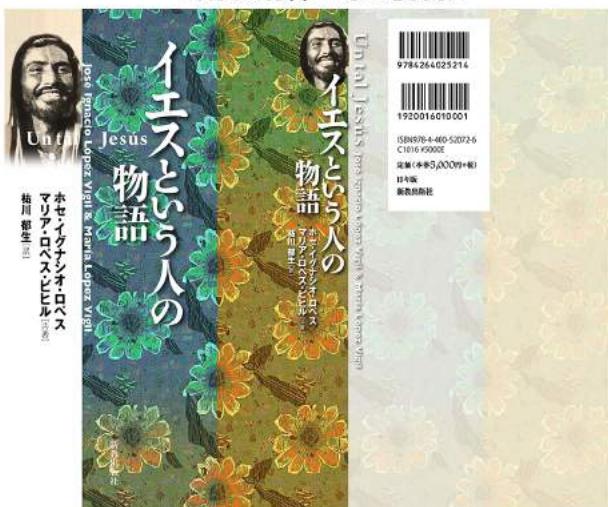


最後はお御堂で記念撮影



みんなでハッピーバースデーを歌いました

『イエスという人の物語』は2001年クリスマスに出版されました。この度、第二版が出されることになりました。144章、日本語でも千ページを超える作品ですが、地道にファンを増やしてきました。ラテンアメリカで話題を呼んだラジオドラマに基づくイエスの物語で、読者は知らず知らずのうちに、当時の普通の生活や習慣、社会状況を理解することになります。勝谷司教の推薦を頂いています。ご注文はCD(左頁)と同じく月寒教会まで。



追加出版のお知らせ

『イエスという人の物語』は2001年クリスマスに出版されました。この度、第二版が出されることになりました。144章、日本語でも千ページを超える作品ですが、地道にファンを増やしてきました。ラテンアメリカで話題を呼んだラジオドラマに基づくイエスの物語で、読者は知らず知らずのうちに、当時の普通の生活や習慣、社会状況を理解することになります。勝谷司教の推薦を頂いています。ご注文はCD(左頁)と同じく月寒教会まで。

イースタービレッジCDアルバム第2弾!

フィリピンで歌われている曲や祈り

イースタービレッジのオリジナルソング

また勝谷太治司教のオリジナル曲のイースタービレッジバージョンなど

全14曲を収録

施設のチャペルで録音された子供たちのイノセントな歌声や

イースタービレッジの歌姫ビビの美しい歌声など

前作よりもさらにスケールアップした音楽が聴く者的心を揺さぶります

日本から自分たちを支えてくれる全ての人々に感謝を込めて

遠い南の島ミンダナオ島から

Merry Christmas in Easter Village!!

受付・問い合わせ

カトリック月寒教会 CDアルバム係り

〒003-0021

札幌市白石区栄通2丁目11-16

電話 011-851-2032

Fax 011-851-2044

Email ako.martha@gmail.com



iTunes Store MUSIC LINE MUSIC

Google play music amazon

各サイトにてEVオリジナルソング配信中

購入は'Easter Village'で検索してください



MERRY CHRISTMAS AND A HAPPY NEW YEAR FROM EASTER VILLAGE FAMILY !

〈支援のお願い〉

フィリピン南部にあるイースタービレッジ・ミンダナオは善意ある日本の皆様に支えられています。貧困と紛争の犠牲者となっている声なき子どもたちを私たちが支え、そして彼ら自身が自立し、貧困と紛争の原因を取り除く平和の使者となるようにできるだけの援助をしたいと考えています。与える以上に受けるものの方が本当はもっと多いのです。援助をくださる方は下記事務局にご連絡下さいませ。

「イースタービレッジ・ミンダナオを支える会」支援者募集

■代表 勝谷 太治 ■事務局 西田 淳子 松川 厚明

住所

060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10 カトリック札幌司教館内
「イースタービレッジ・ミンダナオを支える会」事務局
Tel 011-241-2785 Fax 011-221-3668
支援金：年会費一口 ¥5,000 (一口以上) 一般寄付
郵便振替口座番号：02760-3-39473
口座名称：イースタービレッジ・ミンダナオを支える会



現地事務局：EASTER VILLAGE OFFICE
Address: Riverpark Subd., Kidapawan City 9400 Cotabato Philippines
Tel/Fax: 63-64-577-3118
Email: info@eastervillage.com
Website: http://eastervillage.com



特記

会員、並びに奨学生を支えて下さっているスポンサーの方々、一般のご寄付を下さった方々には継続してこのたよりを送らせていただきます。（年4回）